#### 資料17　評議員会議事録記載例（その２）　評議員会の決議を省略した場合（みなし決議）及び報告を省略した場合

※　報告の省略を行わない場合は、　　　　部を外してご利用ください。

社会福祉法人○○会　評議員会議事録

１　評議員会の決議 及び評議員会への報告 があったものとみなされた日

　　　令和○年○月○日　【注：評議員全員から同意書が届いた日です。】

２　評議員会の決議があったものとみなされた事項の内容及びその提案者の氏名

　　　議題名　　　○○○○について

　　　議案の概要　○○○○○○○○○○（詳細別紙）

　　　提案者　　　理事長　○○○○

３　評議員会への報告があったものとみなされた事項の内容

　　　報告事項名　○○○○○○について（詳細別紙）

４　議事録の作成に係る職務を行った者の氏名

　　　理事(長)　　○○○○

令和○年○月○日、理事長○○○○が評議員に対して、評議員会の決議の目的である事項について提案 及び評議員会へ報告すべき事項について通知 を行い、当該提案について同意の意思表示 及び当該通知事項について報告を要しないとすることについて同意の意思表示 を、評議員全員から書面により得たので、社会福祉法第45条の９第10項において準用する一般社団法人及び一般財団法人に関する法律第194条及び第195条の規定に基づき、決議事項を可決する旨の評議員会の決議があったものと 、また評議員会への報告があったものと みなされた。

上記のとおり評議員会の決議の省略 及び評議員会への報告の省略 を行ったので、当該事項を明確にするため、社会福祉法施行規則第２条の15第４項の規定に基づきこの議事録を作成し、議事録作成者が記名押印する。

　　　　　　　　　　　　　　　　　　令和○年○月○日

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　社会福祉法人○○会

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　議事録作成者（理事長）　　○○○○　(印)

**※　資料15（決議省略の同意書）を、添付して保存してください。**